

学びで地域をゆたかにする講座

参

加

し

ま

せ

ん

か

学びのクリエイターになる!

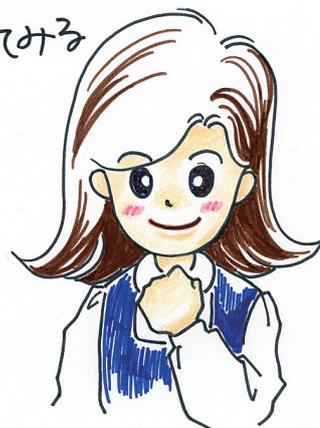
2017年4月15日 — 2018年3月17日

ひととまち
の未来を
つくる学び

現場力!

東京23区で働く
社会教育主事による
実践的・総合的な
講座。現場の生の声、
知恵と工夫が
詰まっています!

やってみる



学びでつむぐ ぐらしやすい
まち

学びのクリエイターとは

●小さなコミュニティを大事にして

協働

●社会をつくる学びを提案できる

●地域づくりの活動をバックヤードで支える人●

主催 学びのクリエイターになる! 実行委員会

- 代表 近藤真司 (一般財団法人日本青年館「社会教育」編集長) ●
- プログラムディレクター 特別区社会教育主事会有志 OB・OG ●



学びのクリエイター

検索

★お問い合わせ★ e-mail ; info@manabic.com

開講 2017年4月15日 (土)

学びで地域をゆたかにする講座 学びのクリエイターになる!

楽しく学ぶ1年間の協働プログラム

講義・話し合い・グループワーク・見学・実習・事例討議・調べ学習などにより実践的に学びます

社会教育・生涯学習とは 地域の活動を知る つなぐ・つながる 人間関係をはぐくむ
人々のくらしや思いから「学び」の課題をとらえる 言葉にならない声を聞く
事業をクリエイティブに企画運営する 問題解決の手法（アクティブラーニング）
地域づくりの協働を進める事業や政策 学びのクリエイターの専門性（力量・心構え） etc.

● プログラムディレクター 特別区社会教育主事会有志：江東区 杉並区 豊島区 中野区ほか OB・OG ●

主に第3土曜日 13:00～17:00 ※第10回 1月28日は日曜日
会場 東京23区内の大学ほか

2017年

| | | | | |
|--------------|--------------|---|--|---|
| 第1期 共生の視点 | 1 | キックオフ | | 会場 明治学院大学 白金キャンパス |
| | 4月15日 | 1 | 開講あいさつ 人生を豊かにする学びとボランティア活動 | 近藤真司（「社会教育」編集長） 田中雅文（日本女子大学教授） |
| | | 2 | わくわくする「場」のつくりかた 「だがしや楽校」体験 ～自分みせでテーマ検討～ | ファシリテーター 松田道雄（尚絅学院大学特任教授） |
| | 2 | 大人の学びの“今” 若者期～成人期 | | 会場 明治学院大学 白金キャンパス |
| | 5月20日 | 1 | 欧米の生涯学習～若者支援～ ◇イギリスとフィンランドのユースワーク | 坂口緑（明治学院大学教授） 中塚史行（教育サポートセンター NIRE 代表） |
| | | 2 | 日本各地に広がるソーシャル系大学 ◇元祖「シブヤ大学」の学び・交流・まちづくりプロジェクト | シブヤ大学 スタッフ |
| | 3 | 相手を尊重する | | |
| | 6月17日 | 1 | 聞き上手のレッスン～アクティヴリスニング（傾聴）～ ◇聞き上手の三大条件 ◇自分の聞き方のクセを知る ◇言葉にならない声を聞く（講義と実習） | 澤村直樹（アクティヴリスニング代表・NHK 学園「傾聴講座」監修者） |
| | | 2 | 人権感覚を磨く～市民として考える人権～ | 和氣正典（おた区民大学人権塾学習支援者） 牧野篤（東京大学大学院教授） |
| | 4 | アクティブ ラーニングで深める地域の防災 | | |
| 7月15日 | 1 | 都市防災・減災を考えるワークショップの進め方 ◇アクションリサーチ、ファシリテーターとコーディネーターの役割 | ファシリテーター 森良（エコ・コミュニケーションセンター代表） 綱嶋信一（元市民防災研究所研究員） | |
| | 2 | ◇いざというときの市民防災～発災時の自助と共助 ◇ワークショップ（A 減災の取り組み B 要援護者を守る） | 大里宜之（介護福祉士 防災士） 松田道雄（尚絅学院大学特任教授） | |
| 5 | 学校と地域 | | | |
| 8月19日 | 1 | 学校づくりはまちづくり ～中央教育審議会審議の経過から見える学校・地域の現在と課題 | 井上尚子（スクール アドバイス ネットワーク副理事長） 牧野篤（東京大学大学院教授） 進行 近藤真司（「社会教育」編集長） | |
| | 2 | コーディネーターって何するの？ | 白川裕士（江東区立八名川小学校地域支援本部 地域コーディネーター） ファシリテーター 井上尚子 牧野篤（東京大学大学院教授） ほか | |

オプション（全回申込みの方で、参加を希望する方）

A コース 8月下旬 区立小学校運営協議会（コミュニティスクール）見学

地域とともにある学校づくりの要となる協議会活動の実際を見学します

B コース 8月～9月 事業の企画運営

子どもの事業（プレイワーカー）／ 障がい者スポーツ・レクリエーション

| | | | | |
|--------------|-----------------|--|---|--|
| 第2期 支援の視点 | 6 子ども・子育て | | | |
| | 9月16日 | 1 | イマドキの子どもと親を考える | 伊藤亜矢子（お茶の水女子大学准教授） 大西淳子（東京都教育庁生涯学習課） 松田道雄（尚絅学院大学特任教授）ほか |
| | | 2 | 子どもの育ち 大人の学び | |
| | 7 超高齢社会の地域デビュー | | | |
| | 10月21日 | 1 | 社会参加をめざして ◇人生は二幕目がオモシロイ ◇調べ学習から地域の活動へ | 健康生きがいづくりアドバイザー なかの生涯学習大学修了生 たすけあい大田はせさんず 牧野篤（東京大学大学院教授） |
| | | 2 | ◇社会教育の学びから介護事業のNPO設立 ◇地域福祉との連携 | |
| | 8 障がいについて一緒に考える | | | |
| | 11月18日 | 1 | 必要なサポートとは ◇障害者差別解消法と合理的配慮 | 東京都知的障害者育成会 本人部会ゆうあい会 支援者 中野敏子（明治学院大学名誉教授） 田中雅文（日本女子大学教授）ほか |
| | | 2 | 一人ひとりを尊重する学び ◇自己決定を大事に ◇福祉と教育をつなぐ視点 | |
| | 9 若者の居場所づくり | | | |
| 12月16日 | 1 | 地域と若者をつなぐ装置「居場所」 ～居場所から地域への発信～ | 萩原建次郎（駒澤大学教授） 荘司哲夫（いけぶくろ大明） カタリバ スタッフ 世田谷区社会教育主事 | |
| | 2 | 私たちにもできる「居場所」とは ～豊島区ブックカフェ大明・カタリバ・世田谷区～ | | |

オプション（全回申込みの方で、参加を希望する方）

Cコース 11月予定 市民活動が創る井戸端コミュニティと地域の文化（まち歩き）

Dコース 11月予定 東北復興フィールドワーク（宮城県名取市 エリア1泊2日）※交通費・宿泊費は別途自己負担となります。

2018年

| | | | | |
|--------------|------------------|------------------------|--|---|
| 第3期 自治の視点 | 10 地域づくりの協働をめざして | | | |
| | 1月28日 (日) | 1 | コミュニティの自治と協働 ◇品川区「町会自治会条例」と地域の活動 | 名和田是彦（法政大学教授） 松田誠一（協働ネットワークしながわ・元町会長） ファシリテーター 大島英樹（立正大学教授） |
| | | 2 | ◇ひととまちの未来をつくる学び～コミュニティの自治へ～ | |
| | 11 文化を創る施設運営 | | | |
| | 2月17日 | 1 | 社会教育施設と指定管理者制度 ◇人材育成講座などから協働の関係づくり | 鈴木章生（目白大学教授） なかの生涯学習サポーターの会 ファシリテーター 倉持伸江（東京学芸大学准教授） |
| | | 2 | ～市民・行政・指定管理者の三者協働とは～ | |
| 12 まとめ・発表 | | | | |
| 3月17日 | 1 | 学習者からのプレゼンテーションと学びの交流会 | 近藤真司（日本青年館「社会教育」編集長） 牧野篤（東京大学大学院教授） 松田道雄（尚絅学院大学特任教授） | |
| | 2 | ◇ともに楽しみ ともに学び 省察する | | |

※ 講師変更の場合があります



見る
聞く
話す

考える
調べる

つくる

ふりかえる

● ポイント ●
現場力を支える
冷静な判断・対応

募 集 概 要

日程 2017年4月15日～2018年3月17日（全12回・主に第3土曜日）13:00～17:00

会場 第1・2回は、明治学院大学 白金キャンパス（港区白金台1-2-37）
第3回以降は、23区内の大学ほか

対象 ①～③のどれかにあてはまる方、このプログラムに関心のある方なら、どなたでもお申込みいただけます。

- ① まちづくり まちおこし コミュニティデザイン コミュニティカフェ 地域共生 地域再生 協働 地域創生 多世代交流 地域福祉 防災 社会教育・生涯学習などに関心のある方
- ② 町会・自治会 PTA 子ども会 学校支援 自然保護 障がい者支援 読み聞かせ 博物館などの施設ボランティアほか 地域の活動をされている方
- ③ 行政職員 社会教育関係職員 指定管理者 地域コーディネーター NPOなどの団体の方ほか

定員 18歳以上の方 ①全回参加申込み 50人（抽選） ②スポット（単発）参加申込み各回 15人（抽選）

費用 ① 全回参加申込み 一般 20,000円（年間）
25歳以下の学生 8,000円（初回の受付で学生証提示をお願いします。2回の分納もできます）
行事保険代を含みます。開講日に受付でお支払いください。
② スポット（単発）参加申込み
1回 2,000円 25歳以下の学生 1,000円（学生証提示） 行事保険は適用されません。

申込み 3月20日（月）までにホームページからお申し込みください。
締切日を過ぎた場合、ホームページで応募状況をご確認ください。
定員に余裕があればお申込みいただけます。

- 結果につきましては、締切後、Eメールでお知らせします。
- ① 全回参加申込みの方 3月中にお知らせします。
 - ② スポット（単発）参加申込みの方
第1回（4月15日）は3月中に、第2回（5月20日）以降は4月中にお知らせします。

●申込みはこちらから●



学びのクリエイター

検索

- その他**
- ① お預かりした個人情報、この講座の運営以外には使用いたしません。
 - ② 全回申込みの方で、10回以上参加された方に修了証明書をお渡します。（公的な資格取得に結びつくものではありません。）
 - ③ 一度納入された参加費は返金いたしません。
 - ④ 悪天候などのため中止する場合は、ホームページでお知らせします。（別途補講を予定）
 - ⑤ オプションの交通費、宿泊費は別途自己負担となります。

主催 学びのクリエイターになる！実行委員会

学びのクリエイターとは、地域の「学びの質」を高めていく創造的な仕掛けのできるキーパーソンです。

自分たちの守備範囲を超えて、触媒になる、学びの共同体のネットワークです。違いを超えて、互いの自律性を尊重しながら、知識や経験を惜しみなく提供します。

代表 近藤真司（一般財団法人日本青年館「社会教育」編集長）

本事業はYS市庭コミュニティ財団の助成を受けて実施しています。



一般非営利型財団法人

YS市庭コミュニティ財団

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南3-37-10 YSディセンダンツビル5階
TEL&FAX: 03-6383-5628 mail: information@asa-ichiba.jp

締切 2017年3月20日（月）